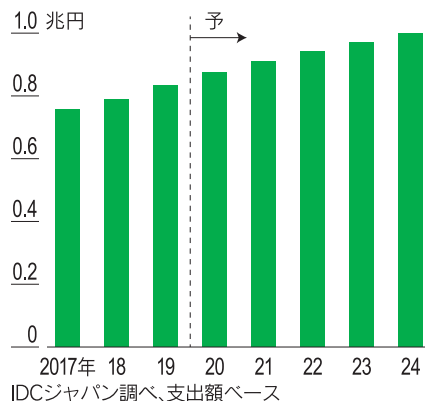


「防御」市場、コロナ禍で急拡大 テレワーク浸透、IoT導入も裾野広げる

新型コロナウイルス禍のなかでセキュリティに対する関心が高まるにつれ、「防御」に関連するビジネス市場も急拡大している。

国内セキュリティサービス市場



主なセキュリティ関連銘柄

| 企業名 | 事業内容 | 時価総額 |
|----------------------|-----------------------------|--------|
| トレンドマイクロ(4704) | 国内最大手。IoT関連のセキュリティに注力 | 7801億円 |
| NRIセキュアテクノロジーズ※ | コンサルティングやセキュリティ診断に強み | - |
| ラック(3857) | 設計から運用まで一貫したサポートを展開 | 293 |
| NECネットエスアイ(1973) | 取り扱い製品が豊富で、顧客の用途に応じたサービスを展開 | 2628 |
| アドソル日進(3837) | 主力の隔離ソフト「リンクスセキュア」を展開 | 264 |
| サイバーセキュリティクラウド(4493) | AI技術を活用したセキュリティサービスを展開 | 388 |

※は非上場、時価総額は3日時点

アドソル日進(3837)は米リンクス・ソフトウェア・テクノロジーズが開発した「リンクスセキュア」を組み込んだシステムを販売する。工場内のサーバーを外部から隔離するシステムや外部との相互通信できない仕組みを

実現している。今は製造業が中心だが、「官公庁や医療関連にも裾野を広げたい」(IoTソリューション本部の片山健児副本部長)と意気込む。株式市場の成長期待は大きく、株価は11月30日に上場来高値を付けた。

許諾番号 30079529 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

©日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。

日本経済新聞社は、記事内容により、特定の企業・団体や商品・サービスの購入・投資等を推奨するものではありません。

※赤枠はアドソル日進株式会社の要請によるものです。